

# スーパースマイル

2011年 新春号 (vol.64) くしま矯正歯科通信  
545-0011 大阪市阿倍野区昭和町 1-21-22 徳山ビル 4F  
TEL 06-6628-8148 FAX 06-6627-0878  
[info@kushima-ortho.jp](mailto:info@kushima-ortho.jp) <http://www.kushima-ortho.com>

明けましておめでとうございます。

今年もスタッフ一同よろしくお願いたします。

## 院長；久島文和

先日中年の男性の患者さんが治療が終わって帰る時、“先生、最近食べるのが本当に楽しみになりました”とにっこりと笑っておっしゃいました。数ヶ月前“食べると顎が痛くておいしくない”と言っておられた方です。噛みあわせを改善するのに数カ月かかりましたが、まさに歯科医師冥利につきる感じでした。今年も歯科治療を通じて“口福”（こうふく）を目指したいと思います。昨年秋には長年の学校保健に関する貢献に対し、大阪府教育委員会表彰をいただき、また5年ごとに行われる日本矯正歯科学会の専門医更新審査も無事通過しました。今年もさらに良心的な治療をめざしてがんばります。



## 歯科医師：久島和彦

皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年は日本矯正歯科学会認定医試験の合格や近畿矯正歯科研究会の役員補佐としてのお仕事を頂くなど、私

にとりまして実りのある1年間でした。現在放送中のNHK連続テレビ小説『てっぱん』を観ている患者様はおられますか？帝塚山・王子町・桃ヶ池など近隣地が映ることがあり親近感が湧きます。キャストに実業団チームで勤しむ1人の青年がいますが、世間でも街中を走っている人をよく見かけます。今年は“大阪マラソン”元年です。大阪城からインテックス大阪までの42.195 kmです。参加される方は話を聞かせて下さいね。また本年より“大阪国際女子マラソン”のコースの変更で、当院前の松虫通りを走行するようです。

患者様に理解して納得していただいた上で治療を進めております。質問などありましたらいつでもお尋ね下さい。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

### 歯科医師：泉野知佐子

あけましておめでとうございます。皆様の健康な笑顔づくりのお手伝いができるように頑張りたいと思っています。また皆様の希望にできる限り沿えるようにしていきますので、些細なことでもおっしゃって下さい。本年もどうぞよろしく願い致します。

### 歯科衛生士：高尾亜琴

あけましておめでとうございます。今年うさぎ年ですね。あの大きな耳にちなんで、みなさんの声に耳を傾け小さな事でも聞きもらさないよう努力し、少しでも気持ちよく治療して頂けるよう頑張りますので、本年もよろしく願い致します。

### 歯科衛生士：中村智子

あけましておめでとうございます。  
昨年は、歯科衛生士国家試験や、こちらのくしま矯正歯科への就職など、公私共にめまぐるしい変化に富んだ一年でした。それにともない、さまざまな方々と出会い、勉強させていただくことの多い一年でもありました。なかでも、歯科衛生士向けのセミナーや勉強会、矯正学会などに参加させていただいたことで、たくさんの「気づき」を貰い、歯科衛生士としての視野を拡げることが出来たように思います。今年は歯肉炎、歯周炎のケアをテーマに、みなさまの笑顔のお手伝いができるようがんばりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



### 受付：吾郷昌子

あけましておめでとうございます。寒くなる季節ですが、インフルエンザやノロウイルスなど流行っていますので体調には気をつけてください。みなさまが通院しやすい医院になるようがんばりたいと思いますので、本年もよろしくお願いいたします。

### 『日本矯正歯科学会認定医試験』に合格しました！ 久島和彦

2010年9月27日～30日にパシフィコ横浜(横浜市)で日本矯正歯科学会が開催され、認定医試験に合格しました。現在、我が国における矯正歯科学会の認定医資格制度は、日本矯正歯科学会、日本成人矯正歯科学会、日本矯正歯科協会の三学会が設けられていますが、その中でも日本矯正歯科学会は歴史が古く、また正会員数6000人を超え、日本矯正歯科学会は専門医制度、指導医制度、認定医制度を設けています。日本矯正歯科学会の認定医試験は矯正歯科を行う若い先生達の登竜門になっており認定医は約2000名ほどです。認定医制度は矯正歯科分野を5年以上臨床経験(大学



での矯正歯科分野における基礎研修期間 2 年以上、大学病院や臨床研修機関で 3 年以上；くしま矯 正歯科は学会から認められた臨床研修施設になっています) を積み上げて初めて資格が与えられます。試験内容は 10 症例の審査(一次審査)そして 2 症例の口頭試問(二次審査)さらに 2 症例の展示(三次審査)です。ご協力いただいた患者様ありがとうございました。引き続きひとりひとりの患者様の治療に専念していきます。今後も宜しくお願い致します。

### 和彦先生が研修会に出ます

和彦先生がこの 1 月から 6 月まで毎月第 2 土曜日の午後と翌日の日曜日に SJCD という歯科全般の講習会に連続して参加することになりました。

SJCD(Society of Japan Clinical Dentistry)は臨床歯科医学の基礎と医術の向上ならびに医療人として人格形成に努力し、国民の健康管理に顎口腔系を通じて寄与することを目的にしている会です。矯正治療に関して、幅広い全般の臨床知識をもとに、今まで以上に丁寧な治療を行うことができるよう期待しています。



### 舌癖について

前歯や小白歯の位置は内側の舌の力と外側の唇の力とのバランスによって前に出たり後ろに引っ込んだりと位置が変わります。唇は平素軽く閉じているのが正常ですが、常に開いていると前歯は前の方に出てしまい、いわゆる“出っ歯”になりますので常に唇を閉じるように注意して下さい。嚥下(飲み込む動作)時、正常では舌の先端は上顎前歯の尖し後ろの口蓋部(スポット)にあたって飲み込むのですが、舌の動きに悪い癖のある人は、上下の前歯の間に出てしまいます。そうすると前歯が噛まなくなったり、せっかく治療した開咬の後戻りの原因になるのです。一日に 2000 回くらい私たちは嚥下をしています。これは毎日 1360Kg から 5222Kg の圧力になっているのです。もしこ

の力があなたの歯に対して力を発すれば影響を与えることになるでしょう。具体的には次の 2 種類の練習をします。

#### クリックポッピング

舌の先を口蓋のスポットにあて“ポン”“ポン”とならし (クリック)、その後舌を口蓋に沿わせて後方に送り (吸い込み) 歯をしっかりとくいしばり (食いしばり) します。

10秒間を 毎日 10回してください。

#### 吸い上げ

口蓋 (上あご) に舌を維持し、上方に舌を押し上げ 10秒維持する。

1回10秒ぐらいを 一日10回してください。

舌の動きに関して気になる方はスタッフまでご相談ください。